

学校法人須賀学園
令和5年度事業報告書

1. 法人の概要

(1) 令和5年度において本学園が設置する学校、学部、学科およびその入学定員、学生・生徒数等は、次のとおりである。

学校名	学部・学科名	収容定員	入学定員	入学者	在学者数
宇都宮共和大学	シティライフ学部	240	60	58	277
	子ども生活学部	280	70	54	206
	大学計	520	130	112	483
宇都宮短期大学	音楽科	80	40	14	30
	人間福祉学科	100	50	21	47
	食物栄養学科	60	30	32	67
	短期大学計	240	120	67	144
宇都宮短期大学 附属高等学校	全日制課程	2850	950	862	2494
宇都宮短期大学 附属中学校		240	80	47	153

(2) 令和5年度における本学園の役員（理事・監事）、評議員、顧問は、次のとおりである。

[理事]

1号 (学長・校長)	須賀英之
2号 (評議員会選任)	片柳伸一 稲 寿
3号 (学識経験者)	百田裕子 須藤揮一郎 河田 隆 萩原俊和 中川裕雅

[監事]

齊藤秀雄 星野隆一

※ 寄附行為第5条第2項の規定により理事長に須賀英之を選任

※ 寄附行為第13条の規定により理事長の職務の代理又は代行の理事に中川裕雅を指名

[評議員]

1 号 (理事長)	須賀英之	4 号 (有識者)	中川陽一郎 百田裕子 須賀房江 片柳伸一 須藤揮一郎 稲 寿 齊藤浩二 倉持太郎 横堀太郎 中川裕雅
2 号 (法人職員)	河田 隆 萩原俊和 新井啓泰		
3 号 (卒業生)	平出正光 新井陸晃 栗原健人		

(3) 令和5年度における本学園の教職員の概要は、次のとおりである。

学校名	学長 校長	教授 教諭	准教授 助教諭	専任 講師	非常勤 講師	助手	事務職員
宇都宮共和大学	(1)	16	8	5	49	—	9
宇都宮短期大学	(1)	11	4	5	74	3	10
宇都宮短期大学 附属高等学校	1	80	2	5	92	—	12
宇都宮短期大学 附属中学校	(1)	6	—	1	5	—	—
計	1	113	14	16	220	3	31

備考 () は兼務である。

2. 事業の概要

令和5年度における本学園の事業の概要および進捗状況は、次のとおりである。

(1) 宇都宮共和大学においては、令和6年3月15日に本学長坂キャンパスにおいて宇都宮短期大学と合同の卒業式が行われ、シティライフ学部第22期生71名、子ども生活学部第10期生51名が卒業した。就職内定率(就職希望者中内定者)はシティライフ学部98.4%、子ども生活学部100%であった。

宇都宮共和大学の令和6年度の入学者は、シティライフ学部57名、子ども生活学部38名である。

- (2) 宇都宮短期大学においては、令和6年3月15日に音楽科第56回、人間福祉学科第22回および食物栄養学科第4回の卒業式が宇都宮共和大学と合同で行われ、音楽科16名、人間福祉学科26名、食物栄養学科35名、合計77名が卒業した。就職内定率（就職希望者中内定者）は各科ともに100%である。令和6年度の入学者は、音楽科26名、人間福祉学科9名、食物栄養学科が28名である。
- (3) 宇都宮短期大学附属高校においては、3月2日に卒業式が行われ、762名が卒業した。就職内定率は100%であった。大学等への進学は、東京芸術大学、北海道大学、名古屋大学、宇都宮大学をはじめ国公立大学、早稲田大学、慶応大学、上智大学等の難関大学や医学部に多数合格者を出している。令和6年度の高校の新入学者は781名である。
- (4) 宇都宮短期大学附属中学校においては、3月14日に卒業式が行われ、48名が卒業した。令和6年度の中学校の入学者は35名である。
- (5) 令和2年度から、国においては、私立高校授業料無償化（世帯年収590万円対象）の施策が実施され、また、栃木県においても私立高校の入学金の助成が行われている。本校においては、高校、中学とも学校納入金については長年にわたり据え置くとともに、学力特待生（高・中）および運動特待生（高校）の奨学金制度を整備し、さらに家庭の経済状況による授業料減免（高校）を実施している。
- (6) 新型コロナウイルス感染症の5類移行により、これまで以上に教職員・学生・生徒間のコミュニケーションを高め、学校生活の充実に努めた。中学・高校では、昨年度に引き続き、学力強化合宿、修学旅行、学校祭、合唱コンクール、海外研修旅行など年間行事を予定通り開催できた。
- (7) 夏休みに中学・高校のオーストラリア語学研修を再開した。また、高校の海外研修旅行は、普通科・生活教養科・音楽科・調理科がイタリアに、サッカー部が4年ぶりにドイツサッカー研修を実施、新たに中学・高校が米国ボストン市（ハーバード大学・マサチューセッツ工科大学）に行き、無事帰国した。また、高校2年生の中高一貫コース・特別選抜コースが初めてシンガポールへの修学旅行を実施した（そのほかの科・コースは沖縄）。調理科・生活教養科・普通科の京都研修旅行も、例年通り実施した。本年3月には、中学2年生の関西方面修学旅行を実施した。
- (8) 高校新校舎は令和5年12月に竣工し、本年1月の高校入学試験に使用し、1月から高校3年生が新校舎にホームルームを移転して、卒業した。12月末に職員室を本館から旧1号館に仮移転し、3号館と本館を解体した。
本年5月から、正門前に職員室・図書室棟の建築を開始する予定である。
- (9) 短期大学では、令和5年度に一般財団法人大学・短期大学基準協会の実地調査を受け、「適格」との認証評価を受けた。

3. 財務の概要（カッコ内は前年度実績）

財務の概要は、次の表の（1）、（2）、（3）のとおりである。法人の教育研究活動に関連するすべての活動の収入、支出を示す（1）の資金収支計算書による法人全体の決算額は、179億1,800万円（160億1,400万円）になった。※（ ）内は令和4年度である。（以下同じ。）

法人の財務の運営状況を示す（2）の事業活動収支計算書では、基本金組入前当年度収支差額5億1,700万円（4億5,900万円）から基本金組入額3億3,400万円（2億6,000万円）を控除した結果、1億8,300万円の収入超過（2億3,300万円の収入超過）となった。

令和6年3月31日現在における法人の財産状況を示す（3）の貸借対照表では、資産総額が503億9,200万円（499億5,500万円）となり、負債総額6億5,300万円（7億3,200万円）を差し引いた純資産は497億3,900万円（492億2,200万円）となった。

(1) 資金収支計算書

収入の部		(単位：百万円)		
科 目	令和5年度	令和4年度	増	減
学生生徒等納付金収入	2,169	2,225	△	56
手数料収入	87	71		16
寄附金収入	38	42	△	4
補助金収入	780	778		2
資産売却収入	2,574	0		2,574
付随事業・収益事業収入	25	21		4
受取利息・配当金収入	26	21		5
雑収入	63	87	△	24
前受金収入	325	366	△	41
その他の収入	5,264	2,491		2,773
資金収入調整勘定	△ 394	△ 444		50
前年度繰越支払資金	6,961	10,356	△	3,395
収入の部合計	17,918	16,014		1,904

支出の部				
科 目	令和5年度	令和4年度	増	減
人件費支出	1,450	1,468	△	18
教育研究経費支出	770	572		198
管理経費支出	185	205	△	20
施設関係支出	2,388	1,248		1,140
設備関係支出	318	67		251
資産運用支出	1,022	4,216	△	3,194
その他の支出	3,923	1,387		2,536
資金支出調整勘定	△ 63	△ 110		47
次年度繰越支払資金	7,925	6,961		964
支出の部合計	17,918	16,014		1,904

(2) 事業活動収支計算書

(単位：百万円)

		科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	2,170	2,225	△ 55
		手数料	87	71	16
		寄附金	38	42	△ 4
		経常費等補助金	772	773	△ 1
		国庫補助金	68	69	△ 1
		地方公共団体補助金	704	704	0
		付随事業収入	25	21	4
		雑収入	73	95	△ 22
		教育活動収入計	3,165	3,227	△ 62
		事業活動支出の部	科 目	令和5年度	令和4年度
人件費	1,464		1,477	△ 13	
教育研究経費	1,320		1,085	235	
管理経費	197		211	△ 14	
教育活動支出計	2,981		2,773	208	
教育活動収支差額		184	454	△ 270	
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
		受取利息・配当金	26	21	5
		その他の受取利息・配当金	26	21	5
		教育活動外収入計	26	21	5
教育活動外収支差額		26	21	5	
経常収支差額		210	475	△ 265	
特別収支	事業活動収入の部	科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
		資産売却差額	518	0	518
		その他の特別収入	10	7	3
	特別収入計		528	7	521
	事業活動支出の部	科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
		資産処分差額	221	23	0
		その他の特別支出	0	0	0
特別支出計		221	23	0	
特別収支差額		307	△ 16	323	
〔予 備 費〕				0	
基本金組入前当年度収支差額		517	459	58	
基本金組入額合計		△ 334	△ 260	△ 74	
当年度収支差額		183	199	△ 16	
前年度繰越収支差額		12,212	11,976	236	
基本金取崩額		0	37	△ 37	
翌年度繰越収支差額		12,395	12,212	183	
(参考)					
事業活動収入計		3,719	3,255	464	
事業活動支出計		3,202	2,796	406	

(3) 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	42,425	42,935	△ 510
有形固定資産	21,987	20,057	1,930
特定資産	5,700	7,000	△ 1,300
その他の固定資産	14,738	15,878	△ 1,140
流動資産	7,967	7,020	947
現金預金	7,925	6,961	964
未収入金	29	44	△ 15
前払金	5	8	△ 3
貯蔵品	8	7	1
資産の部合計	50,392	49,955	437

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	249	246	3
流動負債	404	486	△ 82
負債の部合計	653	732	△ 79

純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	33,009	31,356	1,653
第2号基本金	4,176	5,496	△ 1,320
第4号基本金	158	158	0
翌年度繰越収支差額	12,396	12,213	183
純資産の部合計	49,739	49,223	516

科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債及び純資産の部合計	50,392	49,955	437

(4) 財産目録

令和6年3月31日現在

学校法人 須賀学園

科 目	金 額	
一 資産額		
(一) 基本財産		
(1) 土 地	392,517m ²	8,060,498,361 円
(2) 建 物	64,819m ²	12,237,475,866 円
(3) 構 築 物	258点	577,135,722 円
(4) 教育研究用機器備品	28,631点	593,861,932 円
(5) 管理用機器備品	6,205点	38,124,194 円
(6) 図 書	153,174冊	441,563,389 円
(7) 車 輜	10台	3,080,472 円
(8) 建設仮勘定		34,850,150 円
		21,986,590,086 円
(二) 運用財産		
(1) 現金・預金		7,925,497,984 円
(2) 積 立 金		5,700,000,000 円
(3) 有 価 証 券		11,228,235,137 円
(4) 長期預け金		10,014,360 円
(5) 特定金銭信託		3,361,544,200 円
(6) 合同金銭信託		100,000,000 円
(7) 電話加入権		721,652 円
(8) 敷 金		382,468 円
(9) 施設利用権		2,988,107 円
(10) 温 泉 権		17,456,250 円
(11) ソフトウェア		16,492,074 円
(12) 貯 蔵 品		8,125,095 円
(13) 未 収 入 金		28,608,331 円
(14) 前 払 金		5,390,514 円
		28,405,456,172 円
資 産 合 計		50,392,046,258 円
二 負債額		
(一) 固定負債		
(1) 退職給与引当金		243,303,060 円
(2) 長期未払金		5,793,920 円
		249,096,980 円
(二) 流動負債		
(1) 未 払 金		56,175,283 円
(2) 前 受 金		324,755,000 円
(3) 預 り 金		22,497,313 円
		403,427,596 円
負 債 合 計		652,524,576 円
正 味 財 産		49,739,521,682 円